

K/H システム 英語基盤力強化 自学プログラム

Deliberate Practice

Course Description プログラム 詳細

**K/H英語学習法で学んだ上級者が
実戦的な <英語の基盤力> と <質の高い自学力> を
確実に養成するための
4 カ月間 自学習プログラム**

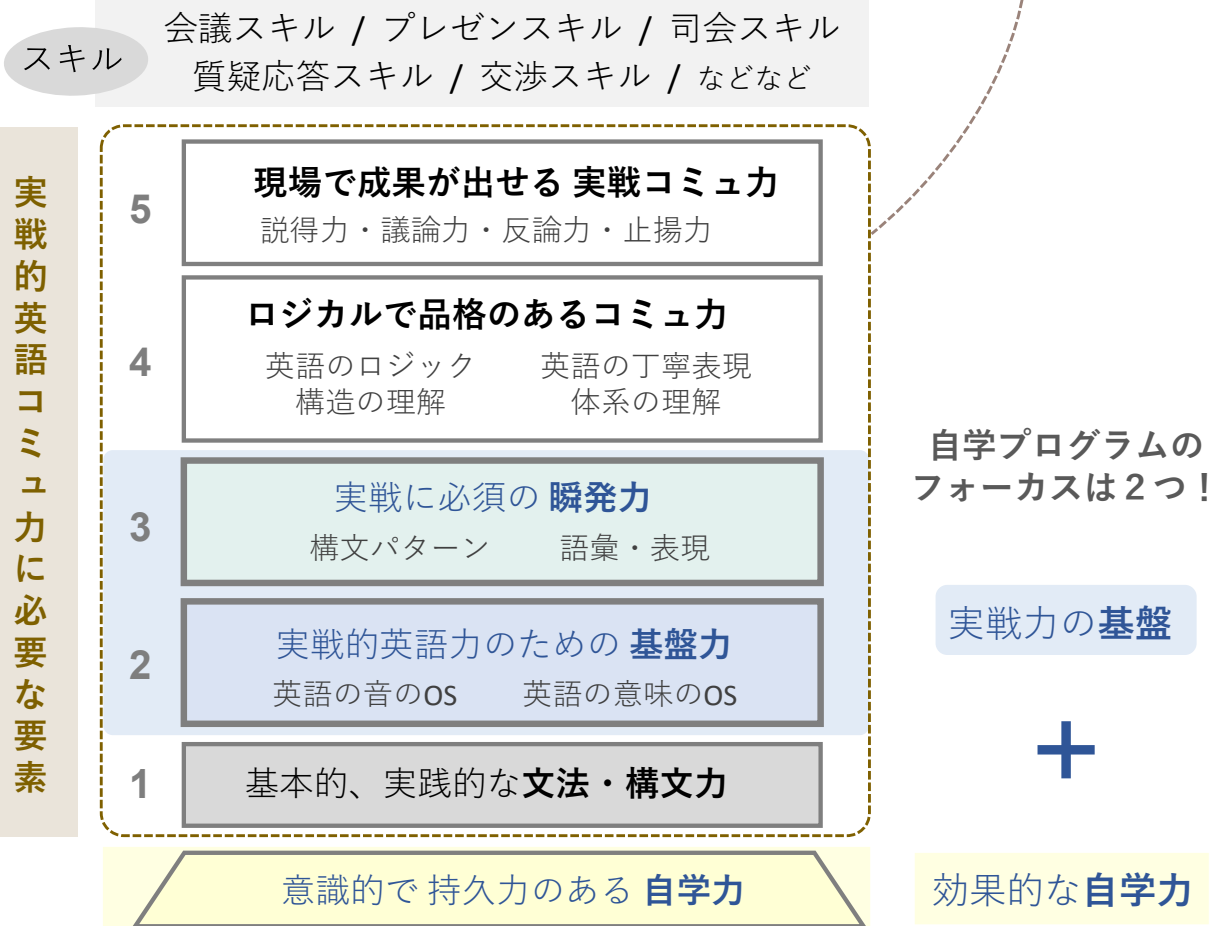
2024春季 プログラム資料 目次

■ プログラムの位置づけとフォーカス	1
■ プログラム・デザインの特徴	2
<英語基盤力> のための工夫 / <自学力> のための工夫	
■ プログラムの内容と教材	4
学習の進め方 / 教材 / 1カ月の学習のイメージ	
■ 具体的に見てみよう	7
学習用動画 / 講師のサポートやフィードバック	
■ 受講者の声	13
■ スケジュール・受講料・申込方法	14

K/Hシステム 英語学習法の 全体像 と このプログラムのフォーカス

K/Hシステム英語学習法は

- ✓ 全ての **スキル** の質を下支えする **本質的で汎用性のある力** にフォーカス
- ✓ **日本人にとって「必要かつ難しい」もの** を特に洗い出してフォーカス



このプログラムの フォーカス

- ✓ まず何よりも、**実戦力につながる 英語力そのものの基盤**

本格的な実戦力に必須の **2つの力** にフォーカス。この土台が強固であればあるほど、プロとしてビジネスで結果を出す上で重要な **4, 5** を効率的・効果的に載せられます。

2 **基盤力** 英語の言語としての仕組みに慣れて、**文頭から正確に聞き取る力**

3 **瞬発力** スピーキングや聞き取りの瞬発力を上げるための **構文パターン**

加えて、誤解のない意思疎通には必須なのに、このレベルの学習者に課題として残りがちな、**時制や助動詞のニュアンス** の感覚も磨いていきます。

- ✓ **新しい力/感覚の効率的習得に必須の 効果的な自学力**

1 から 5 まで積み上げて本格的な実戦力をつけるための、<自学力>の習得にもフォーカス。息の長いプロセスを、**効果的に、かつ、自立的に**学習していける視点と習慣を作ります。

確実に感覚を変える！ ために こんな学習



変化と手応えを十分出せる 4カ月の学習期間

- 事前課題を提出 + 1カ月1サイクルの学習を4回まわすデザイン
- <基盤力>も、<自学力>も、変化と手ごたえを十分感じられる期間の長さ



動画をガイドに学習を進めるデザイン

スマホさえあれば、
クラス並みのコンテンツをいつでも、どこでも、何度でも見られる

- 講師と共に学ぶ学習解説動画は 計 18 時間
それを指針に、隙間時間も活用して 自分の好きな時に学習
- 対面クラス同等の充実したコンテンツ
繰り返し視聴できるから、吸収度・定着度アップ



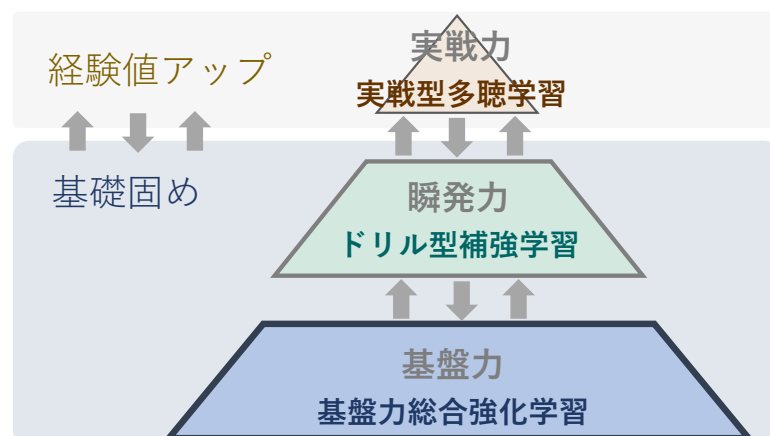
自分ではやりにくい「感覚を変える学習」をサポート

- つけたい力にしっかりと意識をして感覚にすり込める ために、
解説、学習ステップ、練習ツール、練習用音源などを多角的に工夫
- 目指すべき仕上がり感覚と、そのためのやり方が明確に分かることで、
迷いや不安なく、「感覚を変える“すり込み練習”」をやり込める



3タイプの学習の相乗効果で、効率・効果の高い学習

- 基盤力総合強化学習、ドリル型補強学習、実戦型多聴学習
3タイプの学習を毎サイクルかみ合わせた、高い相乗効果を生むデザイン
- <実戦型多聴学習>を並走させて、“訓練”したことを“応用”して経験値アップ
実戦意識の強い「基礎固め」が可能に

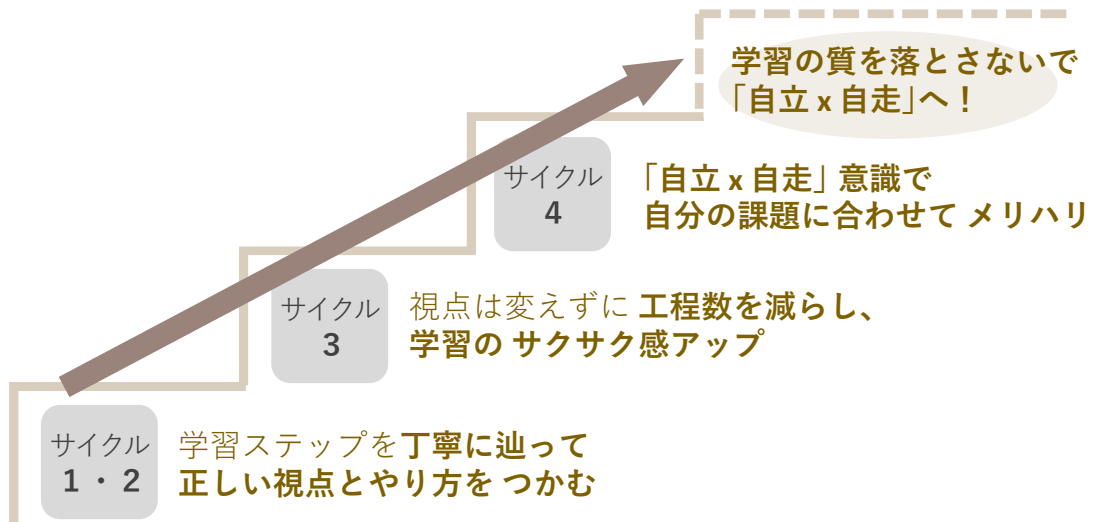


自立 x 自走できる自学力！ のために こんな学習



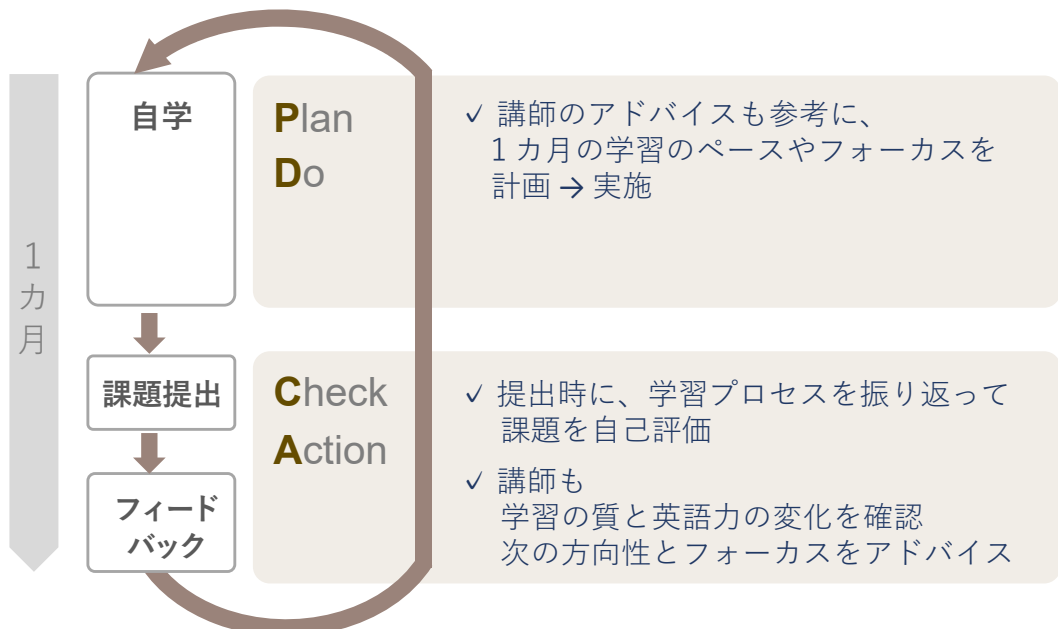
「自立 x 自走」できる自学力と学習習慣がつく！

- ガイドや解説が減っていく **発展的なデザイン**で、**安心感と手ごたえ**を感じながら「自立 x 自走」にテイクオフ
- 大事な視点は落とさないで自学できる力をつけるデザインで、プログラム後も、**学習の質を落とさないで学習を継続**



「自立 x 自走」までの道のりを迷わせない！




- 英語力の<基盤>と<自学力>の学習進捗を、**プロの目で確認**！
講師による、**個々の進捗と課題に合わせたフィードバック**を定期的に挟むことで効率的に「自立 x 自走」に向けてステップアップ
- **自分の現状と目指す仕上がりスタンダードのギャップを意識**させる構成とフィードバックによって、**PDCAの視点を持って学習**



手軽に取り組める 学習の進め方

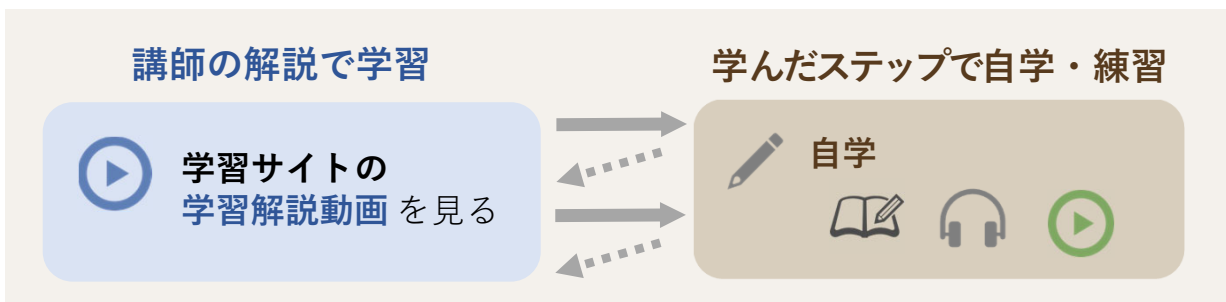
✓ これだけあれば、OK！

✓ この3つがあれば、いつでも、どこでも 学習できる！

	スマートフォン (or タブレット・PC)	動画の視聴・音源の再生
	テキスト 「総合強化学習一教材A」	学習に使う各種素材 トランスクリプトや語句解説
	カード 「学習ステップカード」	学習ステップを 手もとのカードで確認

✓ 基本の流れは、これ！

✓ 動画 → 自学の2ステップを繰り返して学習



✓ <学習サイト>の動画を軸に学習



英語基礎力強化 自学コース
Deliberate Practice

「自学力強化」×上級レベルを目標とした「強固な基礎力強化」プログラム

Resume Course

Welcome to K/H System Guided Self-Study Program

アイコンの説明

動画だけ見ればOK

机の上作業あり

【事前ガイダンス】

[A-1] 全体ガイダンス

動画の長さ: 30分

【A-1】学習解説: 意味の仕込み (2)

意味の仕込み 2

▶ 動画の長さ: 50分 ([自分で作業] あり) ■ 使う教材: 教材A 聞き取り立体トランスクリプト (p.7)/作業用ストレート英文 (p.6) ⇒ ダウンロード: [A-1-pdf1_聞き...

【A-2】学習解説: 意味の体得

意味の体得

▶ 動画の長さ: 20分 □ 参照: 学習ステップカード ⇒ ダウンロード: 音源 [A-1-1_教材A シャドーイング用] ⇒ ダウンロード: [A-1-pdf2_作業用ストレート英文] (PDF...

【A-2 ボーナス】練習用動画: 意味の体得

▶ 動画の長さ: 5分 ■ 「意味の体得」の「補助輪」として用意した動画です。基本的に、「意味の体得」は、音を聞きながら、OSの感覚の強化につながる視点で「テーマ別リスニング」をやりこむ...

【音】の仕込み/体得

【A-3】学習解説: 音の仕込み~体得

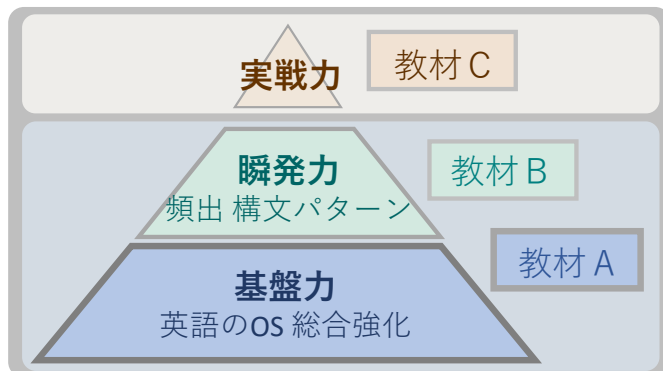
音の仕込み/体得

▶ 動画の長さ: 30分 ([自分で作業] あり) ■ 使う教材: 教材A-作業用ストレート英文 (p.6) ⇒ ダウンロード: 音源 [A-1-1_教材A シャドーイング用] ⇒ ダウンロード...

<学習サイト>の動画を
順番に見ていけば OK！

相乗効果をねらった教材の構成

- ✓ 3タイプの学習・3種の教材で相乗効果を確保して、力を強化！



教材A モノローグ型教材

<基盤力>を総合的に強化する主軸教材。モノローグ素材を徹底的に身につける中で、<基盤力>と<自学力>を総合的に強化。どの教材も**仕事に生きるテーマ**で、使われている**パターン構文**、**語彙表現もビジネスに必須のもの**ばかり。

教材C 多聴用教材

教材A・Bにかみ合った巷の実戦的な素材を多聴し、相乗効果をねらう。**学んだことを応用して、実戦的聞き取りの経験値をアップ**。多聴を並走させることで、実戦の厳しさ、切迫感を常にイメージしながら学習できる効果もある。

教材B ドリル型教材

頻出するのに、私たちが苦手な**構文パターン**を**集中特訓**する教材。教材Aで頻出するパターンを学ぶことで、相乗効果も確保。**そのままビジネスで使える英文、語彙表現が満載**。**時制・仮定法・助動詞など<ニュアンスの基本>**もここで学ぶ。

仕事に生きる教材のテーマ

- ✓ テーマも、英文や語彙表現も、**仕事で生きるもの**ばかり
- ✓ サイクルを進むごとに、**難易度とテーマがステップアップしてより実戦的に**

	教材A 総合強化教材	教材B ドリル型補強教材	教材C 多聴素材
	トピック	学習する構文パターン	
サイクル 1	自分を売る 自分のキャリアと 経歴を語る	「船フック」のパターン 頭でっかちの「船フック」の パターン <i>時制・仮定法のニュアンスと感覚</i>	
サイクル 2	自分を売る 自分の組織について 語る	「結+詳」のパターン 頭でっかちの「結+詳」の パターン <i>助動詞のニュアンスと感覚</i>	各サイクル 教材AとBの テーマや英語と
サイクル 3	異文化に入る 日本人駐在員への アドバイス	「後ろでっかち」のパターン 「疑問詞節」のパターン	かみ合う 生の素材を紹介
サイクル 4	異文化に入る 日米ビジネス文化の 違い	「割り込み」のパターン	

1カ月の学習のイメージ

学習時間の目安：月 15 ～ 20 時間 程度 (週 3 ～ 5 時間)

駅まで歩く時間で、始業前の30分で、週末にカフェで...

「いつ、どこで、何をやるか」の視点で自分に合った学習リズムを作り、

1日20分30分でもよいので継続的に時間を取るのが感覚を変える秘訣です。

細切れ時間を上手に活用！

「毎日少しずつ」を継続

1カ月の学習スケジュール例

WK 1	日	動画 1 : 意味の仕込み	60分動画
	自宅やカフェで	仕込み：構文分析・語句解説 音読意味取り練習	計 4時間
WK 2	日	動画 2 : 意味の体得	20分動画
		動画 3 : 音の学習	40分動画
	電車の中で 自宅や職場で	テーマ別リスニング 100%シャドーイング	30分 / 日 30分 / 日
WK 3	日	動画 4 : 音と意味の一体化の学習	10分動画
	電車の中で 自宅や職場で	テーマ別リスニング 100% / 一体化シャドーイング	30分 / 日 30分 / 日
WK 4	自宅や職場で	一体化 シャドーイング	30分 / 日
	電車の中で	テーマ別リスニング	30分 / 日
	提出	動画 5 : 課題提出に向けて	30分作業

提出する課題はこの3つ

- 1 シャドーイング
[メイン教材 約2分]
- 2 自己評価とコメント
(1 に対する自己評価)
- 3 学習ログ

講師は、この3点を丁寧に見て

- ✓ 英語力 (基盤力が身につけてきたか)
- ✓ 自学力 (効果的な学習ができてるか)

この2つの視点から

メールで個別アドバイス

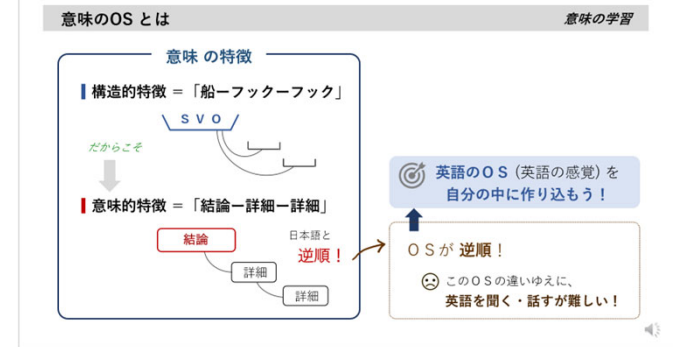
✓ 全体像と目的、次の行き先が見えて、迷わない！

- どの動画でも、学習の **大目的** と **全体地図** を必ず確認
- 次のステップへの **ガイド** で、迷いなく学習が進められる

どこにいる - 学習地図



何を学ぶ



何のために

意味のOSを身につけよう 意味の学習

- 👍 英語の意味の特徴 (意味のOS) を身につける利点
- リスニングで、後戻りせず、文頭から聞き取れる**
 英語の順で、正確にリアルタイムに意味を理解できる！
 - スピーキングで、文が作りやすくなる**
 英語らしい文のつくりでアウトプットできる！
 - 長い文でも、楽に覚えられるようになる**
 文全体のつくりが見抜けて、インプットしやすくなる！

どうやって

「意味の学習」のねらい 意味の仕込み



学習の大目的と全体地図を自分で持って、
 迷いなく、飛ばしや漏れなく学習が進められる

次はどこへ



Next! この動画の後は…

- まずは、
- この動画で学んだステップで
 意味の仕込み を全文しっかり仕上げる
- その後、
- ➡ [A-2] 学習解説 - 意味の体得 の動画を見て
 テーマ別リスニング をしっかりやり込む

ガイドで
 迷うことなく
 次の動画・次の作業へ

✓ 正しい学習法を講師と一緒にシミュレーション！

- 学習の質を決める<仕込み>を講師と体験！やり方とスタンダードをセット
- その後は、自分でやって、安心感を持って習慣作り

意味の仕込み 動画の構成	
パート1 「意味の仕込み」の全体像	・「意味のOS」の特徴 ・学習のねらい
パート2 「意味の仕込み」のやり方	・「3つの分析」のやり方
パート3 「意味の仕込み」実況中継	・「意味の仕込み」ステップ実況中継解説 ・効果を上げるためのコツ
パート4 仕上りの目安	・「意味の仕込み」の仕上りの目安

① 横文・意味順・イメージ分析 ⇒ 音読意味取り

After graduating from college with a degree in Economics, I joined a consumer products company as a junior member in sales, working on various sales campaigns and promotions.

うん、どうした？
なにしてた？

② 音読意味取り ① 英語を2回読む → ② 顔をあげて、意味を言う

After graduating from college with a degree in Economics, I joined a consumer products company as a junior member in sales, working on various sales campaigns and promotions.

うん、どうした？
なにしてた？

③ 仕上げで聞いてみましょう！

After graduating from college with a degree in Economics, I joined a consumer products company as a junior member in sales, working on various sales campaigns and promotions.

うん、どうした？
なにしてた？

手で「かたまり」を味わおう！

仕込みの具体的なイメージを実況中継型で講師と体験

感覚にすり込む作業も一緒にやって習慣づけ

✓ 自分ではやりにくい「すり込み練習」をサポート！

- 学習ステップと 確実に感覚を変えるコツ を 必ずセットで実践
- 「耳から」だけでなく「視覚」も使って、実践的な聞き方を体得

© KH System

意味の体得 学習ステップ テーマ別リスニング練習

聞くときのテーマ例

細切れ時間を 毎日 or 1日おきに

- 構文を追いながら聞く
- 意味順に納得しながら聞く
- イメージを作りながら聞く

確実に感覚を変えるためのコツ

目も、耳も、体も… 五感を総動員！

- ✓ 手で 構文を「立体的」に描く
- ✓ 述語動詞 に注目して結論を意識！
- ✓ 意味の「かたまり」とそのつながりを意識して「列車聞き」
- ✓ 自分の言葉で理解を口に出してみる
- ✓ 手でイメージ化を手伝う

意識的な練習にするコツで「漫然と聞くだけ」を防ぐ

A-2

BONUS 練習用動画

組織の紹介

We are proud of the way we treat our customers.

We try to develop a long-term, mutually beneficial relationship with each customer where we can grow with the customer.

誇りに思ってますよ お客様との関係の築き方を

具体的には、常に目指してるんです、

長期的で

互いにプラスになるお客さんとの関係づくりを

しかも、共に成長していけるような

意味処理の構造とタイミングを「立体的」「動的」に感覚にすり込み！

© KH System

教材 p. 25

まずアプスを言ってみよう

現在形でしつこく言いたい

日本の人の関係の作り方は基本的に問題ない

話し方によって変わって来

話す人みんな、好感を持つ

その上で問題の存在

Sometimes...

「たぶん、言葉が通じない」

関係性も「改善する」とあるみたい

そして最終的にアプイス

And one of the things that I encourage the Japanese で、アプイスは...仕事を始めたばかりで

組織社会の活動に参加するといは

具体例でイメージあげて

whether that's ... 例えば、こんな事とか

whether that's ... こんな事とか

whether that's ... こんな事とか

最後にでエッセンスをクワにしてあげて

命令形で 僕は、地味に聞かなくて、仕事を始めたばかりで

お話をしつかり言葉にしてあげる

And when that happens, then ...

それができると初めて、仕事を始めた、いい関係が生まれるんだ。

「話の流れ」も意識する発展的な視点でメッセージに腹落ち！

✓ 効率よく、確実に、感覚を変える！

- 感覚を変えるのに必須の練習は、自分でもできるコツに！
- 音の負荷が高めの人には、「お助け音源」で学習効率アップ
- 「音とリズムのため」を超えて、実戦力をつけるための発展的視点も

効率よく感覚を変えられる練習のコツを習得！

[A-3] 音の仕込み～体得

[音] の仕込み/体得

- ➡ ダウンロード：音源 [A-3-1_教材A シャドーイング用]
- ➡ ダウンロード：音源 [A-3-HELP1_教材A ポーズ入]
- ➡ ダウンロード：音源 [A-3-HELP2_教材A 少しゆっくり+ポーズ入]

スピードとポーズを調整した「お助け音源」で不要な負荷を減らして練習

「リズムがつかめた」を超えて実戦で「聞き取れる・使える」に

テーマ別で練習

最後は実戦につながる力に

✓ <一体化>で実戦力になるまで仕上げる！

- 学習ステップと確実に感覚を変えるコツを必ずセットで実践
- 「仕上りの目安と数値での自己評価」で仕上りのスタンダードをセット

意識的な練習にするコツで「漫然とシャドーイングする」を防ぐ

© KH System

音と意味の一体化 学習ステップ

テーマ別一体化練習

一体化シャドーイングのテーマ

- 1 「イメージと意味順」を意識して文を組み立てる感じで
- 2 「拍」をしっかり入れてメッセージをハイライト
- 3 スピーカーになりきってメッセージを伝えるつもりで

確実に感覚を変えるためのコツ

- ✓ 「イメージのかたまり」を足して自分で文を作っていく！
- ✓ [強] のところで弾いてそこにメッセージを乗せる！
- ✓ 目の前の相手に自分が伝えている意識で！
- ✓ 視線・表情・自然な動きも意識

仕上りのスタンダードをつかみ、やり込み不足を防ぐ

© KH System

一体化の学習

「一体化」仕上りの目安

自分がそのメッセージを伝えるために文を作って、話している感覚で
間を空けても、安定して余裕のあるシャドーイングができる

「質」をチェック！

- ✓ 「かたまり」で文を作ってる感覚で
- ✓ メッセージとリンクしたリズムのメリハリがあり
- ✓ 自分が伝えている感覚で

生き生きとシャドーイングできる！

「定着度」をチェック！

数日空けても…

- ✓ 意味があやふやにならず
- ✓ 英語的なリズムが崩れず

提出 1 <自己評価表> シャドーイングと学習プロセスを自己評価する

結果 シャドーイングの仕上がりを評価

4つの評価項目の4段階評価を入力

評価項目	4	3
a. リズム感	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
b. かたまりの一息感	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
c. 文を組み立てている感覚	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
d. 自分が伝えている感覚	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

4…楽にムラなくできる！仕上がった！
3…少し負荷が残るが、もう少しで仕上がる
2…まだやり込みが必要
1…練習し始めたところ



受講者の声

「自分の目標感や現状のタスクの達成状況などに応じて、取り組める教材のバリエーションが豊富で量が多いので、「少し余裕ができたなら、教材BやCもチャレンジしよう」とか、「今仕事が忙しいから最低限教材Aをやろう」と言った形で選択的に負荷を掛けられるのが良かった。また、学習ログや定期的な掲示板のメッセージなど、モチベーションを継続させるフォローもあったので、うまく時間を捻り出しながら4か月間継続することができたところは良かった。」

「このコースは瞬発力・実戦力が必要な人には必須アイテムだと思いますし、効果的な練習ができていのかどうかを自己分析するのは（シャドーイングのミスの個数は数えられても）かなり難しいことだと思いました。自己分析、自己診断が甘いまま自己流の練習を積み重ねて変な癖を固定させてしまう前に極力早めにプロのチェックを受けてから練習を積み上げた方がいいと思いました。」

「1～2分のシャドーイングの録音でそんなに細かいこと*まで分かってしまう（バレてしまう）というのは本当に驚きでしたので、受講は早ければ早いほどいいのではないのでしょうか。自学コースでしかできない利点を4ヶ月終えてみてとても実感でき、毎月教材が届く通信教育のワクワク感もあり、質問にもひとつひとつ丁寧に回答していただき励みになりました。」

(*注：講師からのフィードバックでの、<意味の学習>でのやり込みが不十分と思えるという指摘のこと)

「英文をいろんな視点で分析できるようになって、深く理解できるようになった。また、発音も強弱も意識できるようになりメリハリがつくようになった。リスニングも以前より楽に音が拾えるようになり、また、聞きながら意味を追うのも楽になった。」

自走できるレベルに到達できるように適切なプログラムが組まれていると思います。また毎月課題を提出→フィードバックを受けるプロセスで良いところ、改善すべきところを客観的に把握できる点が良かったです。

教材が目的に合わせABCと3つあったので、やりこみと多聴を並行してできた。フィードバックも次へのフォーカスポイントを絞って取り組むことができたのでよかった。

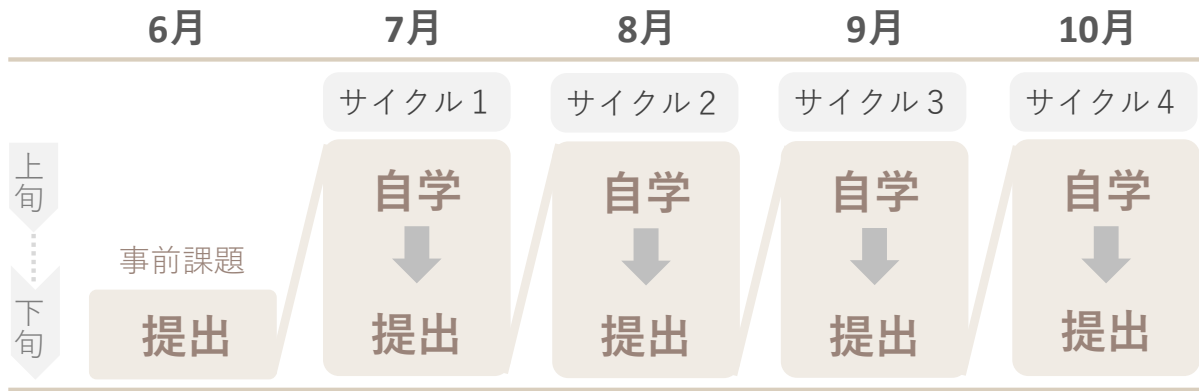
「3種の教材の組み合わせと、動画で具体的な進め方が分かり、提出日が決まっているからこそ学習サイクルを回そうと思えて、提出後の的確なアドバイスや懇切丁寧なフィードバックが励みになりました」

「大変質の高い英語教材だと思います。特に動画は、何回も視聴できて、学習しながら見る度に、新しい気づきがありますね！」

「リスニング力のアップを感じる（特に、音を確実に取れるようになってきたと感じる）。また、4ヶ月実践できたので、体感として学習方法が身についた印象あり。」

「実際の自分のシャドーイング録音からフィードバックをいただけて、具体的なアドバイスをいただけることの効果ははかりしれないと実感しました。書籍、公開講座ではまだピンと来てなかった「仕上がり目安」が実感として明確になったと思います。やっていると思っていて、していない部分。できていると思っていて、できていない部分。分かったと思っていて、分かっていない部分。そういうものがたくさんあったことにも気づかされました。」

スケジュール



プログラム期間： 2024年 6月22日頃～10月末

- ・ 6月24日(日)で簡単な事前課題を提出し、学習方向性のアドバイスを受けた後、
- ・ 7月初めからサイクル1の学習スタート。1か月間動画をガイドにして学習を進めたら、
- ・ 各月の28日に課題を提出。講師のフィードバックを参考に、次サイクルの学習を進める。
- ・ この1サイクル1か月の学習を計4サイクル回す。

受講料

受講料 ¥88,000 (税込・送料込)

海外在住の方：\$800.00 (国際送料込)

受講料には、以下のもの全てが含まれます：

学習サイト使用料／学習解説動画 視聴(約18時間分)／教材(合計12冊)／教材付属音源／
講師によるアドバイス(計5回 事前課題+提出課題4回)／
講師によるQ&A対応／その他補助資料

お支払いは、銀行振り込みでお願いします(海外在住の方はPaypal)。

振込先については、申込手続き後に送信される<申込受付メール>を確認してください。

申込方法・プログラム開始までの流れ

申込方法 以下のURL <申込フォーム>からお申込みください

国内在住 https://www.kh-system.training/kh_system_gsp_form_jp

海外在住 https://www.kh-system.training/kh_system_gsp_form_os

* [受付開始]：5/10(金)～ [締切]：国内6/7(金)／海外6/3(月)

ただし、定員になり次第、受付終了します

申込後の流れ 申込からプログラム開始までのスケジュールは以下の通りです

6月																		
12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
								教材 パッケージ 到着		事前 課題 取り 組み		★ 事前 課題 提出					学習 アド バイ ス 返却	サイ クル 1 学 習 開 始
														学習 サイト を 自由 に 閲 覧				